

# 油圧シリンダの

長期保管の処置は基本的に施しておりません。但し、下記の

## ■ 油圧シリンダの内部防錆

防 錆 の 指 示		お客様より防錆指示の無い場合	お客様より防錆指示のある場合	
			作動油を残してもよい場合	作動油を残さない場合
防 錆 油 の 種 類		気相防錆型作動油	気相防錆型作動油	気化性防錆剤
防 錆 油 の 品 名		ダフニーフルイドVP32	ダフニーフルイドVP32	フェロガード1009、グレード1
防錆油のメーカー名		出光興産(株)	出光興産(株)	(株)USC
防錆油の封入要領		油圧作動試験後のシリンダ内残油	油圧作動油を、シリンダ室内(ロッド側)容積の5%封入	防錆油を、シリンダ室内(ロッド側)容積の1%封入
防 錆 期 間 ( 目 安 )		3ヶ月以内	1年以内	
出 荷 形 態	Rcネジタイプ	油圧作動試験後、ポリ栓にてポートに蓋をする。	油圧作動試験後、鋼製プラグ等にシールテープを巻きねじ込み、蓋をする。	
	管フランジタイプ	ガムテープを貼り蓋をする。	シートパッキン等を敷き、管フランジをボルトで締付け蓋をする。	

注1) 防錆期間は、保管場所や環境によって変わりますので、目安として下さい。

注2) 一年をこえる防錆の場合には、防錆油・防錆方法の指示を願います。

注3) 防錆油の抜き取りは基本的に不要。(特殊な作動油を使用する場合は、混ぜても問題ない事をご確認下さい)

## ■ 油圧シリンダの外部防錆 (シリンダ取付面)

防 錆 の 指 示	お客様より防錆指示の無い場合		お客様より防錆指示のある場合
保 管 場 所	屋外の保管は、不可		屋内・屋外
防 錆 期 間 ( 目 安 )	一時的		屋内で2年以内(NP-19)
塗 布 の 方 法	四三化鉄皮膜処理	ハケ塗り	ハケ塗り
防 錆 剤 の 種 類	黒染	ブレピン油	ラストベト342(日本ホートン)

注1) 防錆期間は、保管場所や環境によって変わりますので、目安として下さい。

注2) 屋外の保管の場合には、雨ざらしにならない所として下さい。

注3) NP-19は、旧JIS K2246-1980規格です。